

### ◆◆◆大城 保 議員◆◆◆



#### 堆肥、化成肥料の補助等について

**質** 化学肥料の補助金対象品目とそうでない品目があるが、何を基準に決められたのか。

**答** 農林水産課長 宮平 覚

環境保全への観点から団体と話をした中で品目を絞った経緯があります。

**質** 農作物の多品目化により肥料も多様化しております。一律に補助金対象とすることはできないか。

**答** 農林水産課長 宮平 覚

出荷団体、現状も聞きながら取り組んでいきたい。



補助金対象の化成肥料

**質** 緊急対策の20%の上乗せ分は化成、有機肥料分け隔てなく対象とするべきだと思えますが。

**答** 農林水産課長 宮平 覚

農家の意見も聞きながら今後調整させていただきたい。

**質** 有機肥料を推奨し補助を加えて環境保全につなげた方がいいと思うが。

**答** 農林水産課長 宮平 覚

恩納村はサンゴの村宣言しており環境への配慮は重要だが、農業経営も重要、農家のためになるよう進めていきたい。

**質** 農家が堆肥を購入し、補助金が付かない事例がある。補助金を執行している役場とJAがお互い密になって、農家に不利益がないように対策してほしい。

**答** 農林水産課長 宮平 覚

議員の指摘で初めて把握した。農協とも十分連携しながら精査していきたい。

**質** 10月23日をもって山田出張所が閉まる。石川、読谷支店での購買が多くなるのが予想されます。経営主体が違うとさらなる不具合が出てくる。農家の不利益にならないよう協議していただきたい。

**答** 農林水産課長 宮平 覚

JAとしっかり協議し、農家の不利益にならないよう進めていきたい。

#### 万座毛のキャラクターモニュメントについて

**質** 村にはナビーちゃんと、サンナちゃんの2つのキャラクターがありますが、立ち位置は村としてはどのように考えていますか。

**答** 商工観光課長 山田俊幸

ナビーちゃんは、琉歌大賞のPR活動が主、サンナちゃんは、サンゴの村宣言の周知広告として活用している。

**質** 万座毛周辺活性化施設に立派なサンナちゃんのモニュメントが設置されています。設置された経緯を伺います。

**答** 商工観光課長 山田俊幸

サンゴの村宣言の趣旨を多くの方々に知ってもらおうということで恩納村を代表する観光地である万座毛での設置をすることになった。



サンナちゃん (万座毛)

**質** 万座毛の歴史を知っていれば、恩納ナビーがイメージされる。恩納ナビーのモニュメント設置の予定はあるのか。

**答** 商工観光課長 山田俊幸

施設内で使用できる可動式のモニュメントを現在検討している。

**質** 歴史的な観点から、そのナビーの設置について教育委員会としてどのように考えるか。

**答** 社会教育課長 長浜健一

万座毛とナビーは関連すると理解しており、ナビーキャラクターの設置は、あつたほうがよいと考えております。

### ◆◆◆山田 政幸 議員◆◆◆



#### 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策と支援策について

**質** 恩納村新型コロナウイルス感染症対策関連予算(事業費)から、地方創生臨時交付金について、現時点の予算執行状況を伺います。

**答** 総務課長 山城雅人

総額2億4928万6千円を7つの事業で財源補正を行いました。執行額といたしましては1億952万8千円、執行率といたしまして31.7%となっております。

**質** 補正予算の中で、村内主要ホテル感染予防機器購入等補助事業があります。観光客へのコロナウイルス感染予防対策として

サーモグラフィーの設置に係る補助事業ですが、村指定管理施設へも感染予防機器購入補助金の手当、支援ができませんか。

**答** 総務課長 山城雅人

実際交付額はどのようになるか、具体的にはまだ示されておりません。今後、その指定管理施設についても検討していければと考えているところです。



サーモグラフィー設置 (万座毛)

**質** 指定管理を受けている事業所との情報共有と、また支援策について、多くの村民が利用する社会福祉協議会、恩納クリニック、なかゆくい市場、ふれあいセンターなど、村の指定管理施設との感染防止対策について、各事業所との会議やヒアリングなど、庁議での各課連携はどのように取

り組んでいるか伺います。

**答** 総務課長 山城雅人

恩納村新型コロナウイルス感染症対策本部会議として実施し、本村で定めるイベント等の実施ガイドライン及び各施設の運用判断基準を確認しながら、各施設担当課から指定管理者への報告を行っているところです。

**質** 指定管理の代表者等、各1人この対策本部会議に参加できれば全体的な情報収集等、中身のにも連携の強化が図れると思いますが意見伺います。

**答** 健康保険課長 新里勝弘

内容によって直接意見を聞いたほうが良い場合は、対策会議に代表者等呼んで情報共有を図っていきたくて考えております。

**質** 社協が窓口になっている生活福祉資金制度の件数、金額が近隣町村に比べ大分突出しています。休業失業で家計が維持できない方への貸付金額、合計で1億6885万3千円、件数にして490件と3ヶ月で約3倍の伸びで、窓口担当からは7割強が観光関連従業員と聞いてますが認識を伺います。

**答** 商工観光課長 山田俊幸

国の雇用調整助成金を利用して、パート、アルバイト等従業員の解雇をせずに休業手当等を支払う方向で働きかけていきたい。

**答** 村長 長浜善口

村としてもサポートを考えていかなければならないと認識しております。社会福祉協議会と密に連携し、様々な就労支援事業の活用や村内事業所の求人情報や求職者にも提示をしております。

#### 村内の観光施設、公共施設の案内看板・誘導標識について

**質** 恩納バイパスの開通により交通渋滞が解消されましたが、一方で国道沿いの商業施設の売上げが減少していると聞きます。交差点入り口1キロ手前、案内板や誘導標識が必要と思いますが、当局の考えをお聞きます。

**答** 商工観光課長 山田俊幸

北部国道事務所へ要望しています。今後必要箇所についてはしっかり要望等、調査等を行い、観光客の誘導等につながるよう考えているところであります。